

令和 7 年度第 1 回市民と議会のつどい（議会報告会）実施報告書

開催日時	令和7年8月2日（土） 午前 9時 30分 ～ 11時 30分	
開催場所	アスパアやましろ 研修室・視聴覚室	
担当議員	班代表者	高岡 伸行
	司会者	小見山 正
	報告者	兎本 尚之
	記録者	倉 克伊、野田えり
	班員 (上記以外)	山本 和延、玉川 実二
参加人数	6人	
主な質疑の区分：「議」＝議会運営・議会基本条例関係 「行」＝行政関係		
主な質疑・意見等	Q行：消防団の活動費には実働が考慮されているのか。 A：個人に活動費が振り込まれるようになり、実働が反映されるようになった。	
	Q行：山城町時代に（私が住んでいる地域）に下水が整備されると聞いていた。下水はいつ引かれるのか。 A：お住まいの松尾崎地域は下水のエリア外とは思いますが、調べて直接お伝えする。（調査して、翌日に認可地域でないことを連絡済。）	
	Q行：水道管の耐震化について、市の水道管の老朽化は全体の何%にあたるのか。 A：資料を持ち合わせていないので老朽化に関する数字はお答えできないが、耐震化は令和4年度で22.8%完了している。	
	Q行：水道管の耐震化を計画的に行っていくとはどういうことか。 A：これから毎年約3億円の予算をかけて老朽管の更新を行っていく予定。	
	Q行：水道料金の一部前倒しはいつからか。逆に負担増となるのでは。 A：審議会ではもともと令和9年1月から25%の値上げだったが、15%の値上げで令和7年度中に話し合われている。 先に15%の値上げを行うことで、最終的な25%の値上げを後ろ倒しにできると見込んでいる。激変緩和措置という認識。	
	Q行：過疎化対策についての考えは。 A：子育て支援を充実させる、企業誘致で雇用を生み出し人口の流出を防ぐなど。	

	<p>Q行：空き家対策に向けて動いて欲しい。 A：不動産業者と連携して年に1回空き家の相談会をしている。特定空き家に関しては、範囲で積極的に対策しているが、個人の持ち物なので限界がある。</p> <p>Q議：府がクマの駆除に消極的、またなかなか承認がでないと聞いたが、市議会の対応は。 A：国はクマが絶滅する可能性があるという認識。法律上、捕獲はできるが駆除はできない。市街地などで猟銃を発砲することもできない。捕獲してもどこかに逃がすしか方法がないのであまり意味がないのが現状。</p> <p>Q行：上狢駅舎の改修工事が止まっている。今後、いつ着工されるのか。 A：8月下旬と聞いている。(スロープの追加工事で、その部分の設計が行われており、9末時点で未着工)</p> <p>Q行：不動川トンネルが暗いのでLED化をお願いしているが、府の動きが遅いのでは。 A：府のLED化工事は昨年が終わっているが、地元の要望とは違い暗いままなので市からも要望を出している。</p> <p>Q行：相楽中部消防署山城出張所の建て替えは7年度中に終わるのか。 A：7年度は設計で、建て替えは8年度。</p> <p>Q議：一部事務組合についての質問を議会の中で議論できないのはおかしいのでは。 A：一部事務組合と市議会は全く別の組織と法で定められているので、それに従っている。</p>
質問・要望等で行政側へ報告すべき内容	<p>○水道施設の更新とは何をしているのか。水の処理方法は。</p> <p>○過疎化対策のために魅力のある街づくりをして欲しい。</p> <p>○不動川トンネル内をもっと明るく。</p> <p>○山城エリアでスーパーがひとつもないので作って欲しい。</p>
そ の 他 特 記 事 項	

上記のとおり、報告します。

令和7年8月25日

木津川市議会議長 柴田 はすみ 様

令和7年度第1回議会報告会

第1班 代表者 高岡 伸行